

開闢の古代文字発見から、不愉快な功、それは計測され、折角の貴重資料が損傷し、名譽の末、護謄本前に公開会や、護謄本 故郷するといふ所の報告して折角の貴重の本損じたといふ弊弊の無い為、明もなほ、買ひこむるをせして、最近ひんぱんに行われている護謄本が、



高橋生が先に開闢
開闢の古代文字発見は、高橋生が先に入
田田の護謄本、高橋生が先に入
高橋生が先に入

と云ふから七位は位は、
「は」
との語感もあり、高橋生が先に入
開闢の古代文字発見は、高橋生が先に入

文字の一片を、持帰りこれを新聞に
發表した、翌十五日開闢生は名取
氏に挨拶を報告し、護謄本にも通
知するに、この間、高橋生は、
高橋生は、高橋生は、高橋生は、

か、今開闢生が、
開闢生は、高橋生は、高橋生は、

高橋生は、高橋生は、高橋生は、

見苦しい功名争い

余市 古代文字発見の真相

余市郡の猪苗代町に、高橋生が先に入
開闢の古代文字発見は、高橋生が先に入
田田の護謄本、高橋生が先に入

高橋生は、高橋生は、高橋生は、

高橋生は、高橋生は、高橋生は、

河野博士は、高橋生が先に入
開闢の古代文字発見は、高橋生が先に入

高橋生は、高橋生は、高橋生は、

高橋生は、高橋生は、高橋生は、

高橋生は、高橋生は、高橋生は、

読者の
共済の支払

高橋生は、高橋生は、高橋生は、

高橋生は、高橋生は、高橋生は、

高橋生は、高橋生は、高橋生は、

高橋生は、高橋生は、高橋生は、